

出雲市モデルカリキュラム 第4学年（総合的な学習の時間）

月	単元名	単元目標・めあて	学習内容の概要	学校図書館等の活用		
				ねらい	活用する場面・方法	活用する図書資料等
9 10 11	北陽生き物たんけん隊～ピオトープの活動を伝えよう、広めよう～ ＜小単元＞ 発表会の準備をしよう・発表会を開いてピオトープの活動をもっと広めよう	<p>・ピオトープ活動や生き物との出会い、そして、外山さんに関わる中で、興味や疑問を持ち、また、外山さんの「たくさんの子もたちがに学んでもらいたい」という願いを受けて、自分たちができることを考え、それを工夫してまとめ、たくさんの人に伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】</p> <p>・ピオトープ体験やピオトープの会の人との関わりを楽しむとともに、目的意識や相手意識をもって、友達と協力して課題解決に向かう。【学びに向かう力、人間性】</p> <p>・川跡ピオトープとそれを支える人の思いや取り組みがあるからこそピオトープという生き物の棲み処が残っているということを知る。また、ピオトープにいる生き物はそれぞれ特徴があり、環境によって違ってくるということを知る。【知識及び技能】</p>	1 発表会で自分たちが伝えたい内容を決めよう（総合：3時間）	・1～3年生が行きたくなる発表会をするというゴールをもとに内容を絞り込む。	＜一斉指導＞ 伝えたいことをたくさん挙げて、その中から条件にあてはまる項目を絞っていく。伝えたい順番もつける。	思考ツール（くま手チャート）
			2 決まった内容を担当に分かれて詳しく調べよう（総合：4時間）	・目的に応じて情報を取捨選択し、整理、分類する。	＜グループ学習＞ たくさんのお書の中から自分が必要な情報を探す。その際に、自分が知っていること、知らないこと、ピオトープで取材することなど項目を分けて情報を整理する。	思考ツール（KWL） 生き物の図鑑・事典 情報カード
			3 効果的な発表の仕方を考えよう（総合：2時間）	・目的に応じた発表の方法を知る。	＜一斉学習＞ ポスターセッションやワークショップなど様々な発表方法を知り、1～3年生が行きたいと思えるために効果的な発表方法を選	発表方法や話す、資料作りに参考になる図書資料
			4 発表会の計画を再確認しよう（総合：1時間）	・発表会までの見通しを持つ		思考ツール（ステップチャート）
			5 発表の流れを考えよう（総合：1時間）	・発表会の流れをつかむとともに、必要となる資料を知る。		思考ツール（ステップチャート）
			6 プレゼンテーションの仕方を学ぼう（国語：1時間）	・効果的に伝える方法を学ぶ。	＜一斉学習＞ 資料の作り方や発表の進め方などを共通理解し、資料作成を行う。	プレゼンテーションに係る図書資料
			7 資料を作成し、発表の練習をしよう（総合：5時間）	・資料を効果的に使用して発表を行う。	＜一斉学習＞ グループごとに図書資料や取材で得た情報を活用しながら資料を作成する。	生き物に関する図書資料
			8 プレ発表会を開こう（総合：1時間）	・よりよい発表会にするためにアドバイスをもらう。		
			9 アンケートから改善点を見出し、よりよい発表会にしよう（総合：2時間）	・もらったアドバイスから改善点を見出す。	＜グループ学習＞ アンケートから得たアドバイスをもちに、成果と課題を見つけ、改善策を考えていく。	思考ツール（表） アンケート結果
			10 改善点を踏まえて発表練習をしよう（総合：2時間）			
			11 発表会を開こう（総合：3時間）			